

銘柄米生産情報

会津若松市・磐梯町・猪苗代町

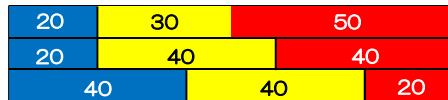
J A会津よつば（あいづ地区）・福島県農業共済組合会津支所

全農福島県本部・福島県会津農林事務所農業振興普及部

東北地方1か月予報 <仙台管区气象台 R7.10.2 発表>

向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)

【気温】東北地方
【降水量】東北地方
【日照時間】東北地方



凡例: ■ 低い（少ない） ■ 平年並 ■ 高い（多い）

天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。
平均気温は、高い確率50%です。降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。

1 今後の管理のポイント

- 1 稲わらのすきこみは秋のうちにいきましょう。
- 2 次年度に品種を切り替える場合は、漏生イネ対策を実施しましょう。
- 3 収穫物の盗難に気を付けましょう。

2 技術対策

【稲わらのすきこみは秋のうちに…】

- 1 次年度の強還元状態（ガスわき）を抑えるポイント
 - ・稲わらのすきこみは、春よりも秋に行う方がガス湧きが少なく、土壌の異常還元が抑制され、根腐れ等の生育障害が軽減されます。
 - ・石灰窒素や分解促進資材（ワラ分解キング等）を施用しすき込むと腐熟が促進されます。
 - ・鉄を含むケイ酸資材（田んぼマスター等）を施用すると高温・ガスわき対策になります。
 - ・地温の高い10月のうちに、耕深は浅め（5～10cm）に行いましょう。
 - ・秋耕を行ったら、排水溝を設置し、ほ場の排水を促しましょう。

【収穫後から始める漏生イネ対策！】

- 2 次年度から品種を変更する際、問題となるのが漏生イネです。
漏生イネは、ほ場内に落ちた籾が翌年に生育しているものを指します。
 - ・収穫を終えてから、20～30日後までには秋耕を行いましょう。
刈取時に落ちた籾を土中に埋めるためだけでなく、2番穂の出穂や結実を防ぐ効果もあります。
 - ・ラウンドアップ等の非選択制除草剤の散布も有効です。
 - ・翌年の代かき後、エリジャン乳剤等のプレチラクロールを有効成分に含む剤を使用します。
 - ・漏生イネは代かき後から長期間にわたって発生するため、体系的な薬剤防除が有効です。
 - ・田植えの約1か月後は、漏生イネの見分けが付きやすいので抜取を実施しましょう。

秋の農作業安全運動実施中！（9/1～10/31）

- ・共同作業やほ場への侵入等、周囲の確認をしっかりと行いましょう！
- ・作業前はオペレーターと補助作業員で打合せを行いましょう！
- ・機械点検・清掃時はエンジンを止めましょう！

お米の盗難にご注意ください！！

福島県内ではお米の盗難被害が相次いでいます。
盗難対策を実施しましょう。

- 1 鍵の掛かる屋内で米を保管しましょう。
- 2 センサーライト・防犯カメラを設置しましょう。
- 3 定期的に倉庫の点検を行いましょう。



防犯カメラの設置



防犯カメラの設置



盗難防止警戒中の表示



防犯カメラ作動中の表示

不審者・不審車両を見かけた場合や、
盗難被害に遭った恐れがある場合には、
すぐに警察署へ110番通報しましょう。

～さまざまなリスクに備え、収入保険に加入しましょう！～
青色申告を行っている農業経営者が対象です。お問い合わせは農業共済組合まで！